

次世代 HERO

Next Generation's Hero

やまぐち み お り
山口美桜凛 さん

中国ブロックジュニア体操競技選手権大会・共演大会
個人総合2位

6歳のときから体操を始める。小学2年生のときには、後方宙返りができるほど上達。



昨年、中国ブロックジュニア体操競技選手権大会・共演大会個人総合2位、段違い平行棒1位、跳馬2位に輝いた向洋中学校1年の山口美桜凛さんを紹介します。

女子の体操は、段違い平行棒・跳馬・平均台・床運動の4種目で行われます。中国大会で2位になったとき、「とてもうれしかった」と話す山口さん。大会前は、肉離れなどのけがで練習があまりできず、少し自信を失って

いましたが、持ち前の頑張りとお母さんの支えもあり、見事、結果を出しました。

練習は、週6回、1日3時間程度行います。最近では、主に体幹を鍛えるトレーニングと実技練習で、柔軟性を保ちつつ筋力を高めています。厳しい練習のときには泣いてしまうこともあるそうですが、泣きながらも我慢強く取り組んでいます。

今年、中学生になった山口さん。「次の目標は全国大会に出場することです」



「ごちタク」への応援をお願いします!



市長コラム / 希望の風

市長の部屋

こんには。市長の前田晋太郎です。「市長さん、あなたでやっとな今日2人目のお客さんですよ」外出自粛で世の中が不安に包まれる中、ある日の夕方のタクシー運転手さんとの会話でした。一方、市内では新たにテイクアウトスタイルに挑戦する飲食店が増え始めていました。「さまざまな業界の状況が深刻化している。早急に対策を打たないと」翌日、テイクアウトなどの新たなビジネスに挑戦する飲食店を応援し、かつ商品をタクシーで運んでもらう仕組み作りを検討するように幹部協議で指示しました。そこでさまざまな課題や障壁を乗り越え生まれた下関市独自の政策が、「ごちそう宅シー」(通称「ごちタク」)です。「ごちタク」は、利用者が飲食店のメニューを確認し、タクシー会社に買い物を代行してもらい、商品代金と、代行手数料のうち250円を支払うシステムです。(市が買い物代行一件につき千円をタクシー会社に補助します)

慣れない作業の中、タクシー業界の皆さんにも一生懸命頑張ってもらっています。「ごちタク」に参加する飲食店やメニューも増えてきています。下関市民の皆さんにはぜひ気軽にたくさん使ってください、コロナに負けない下関市をみんなで一緒に頑張っていきましょう!